

～アルミSKYタラップ 組立施工要領書～

～用途～

一般建築物・工場・倉庫等の点検用アルミタラップ

～はじめに～

この度はアルミSKYタラップをお買い上げ頂き、ありがとうございます。

組立・施工を行う前にこの要領書を読み、正しく安全に取付して頂きます様お願い申し上げます。



本製品の取り扱い上の注意	1
本体とブラケットの組立・取付方法	2
BD-1(トーボード)の取付方法・梱包詳細	3
ALC用裏板の取付方法・梱包詳細	4
昇降禁止板の取付方法・梱包詳細	5
安全カゴの取付方法・梱包詳細	6～11
安全カゴ後付部品の取付方法・梱包詳細 (別売商品)	12

～取扱い上の注意～

- ・ 本体とブラケット等を結合する部品は特殊なボルトを使用していますので、当社専用ボルトで結合をお願い致します。
- ・ 頭部手掛(BB-1・BB-2)には取付ブラケットを2組取付お願い致します。
- ・ ブラケット取付間隔は1200mm以内で設置お願い致します。
- ・ 下端部からブラケット1段目までの長さは450mm以内で取付お願い致します。
- ・ 頭頂部から最上部のブラケットまでは1200mm以内で取付お願い致します。(ASB-2が対照。)
- ・ 施工する前に取付現場での入念な打合せや、ブラケット取付部分の下地(壁)等の強度を確認した上での施工をお願い致します。
- ・ ブラケット取付面は付属のゴムパッキンを使用し、漏水防止の為のコーキング処置をお願い致します。
- ・ 本製品に当社規定以外の物は取付しないで下さい。(アンテナ、煙突他)
- ・ 漏電、感電の恐れがありますので、電気コード等を巻き付けしないで下さい。
- ・ この製品は点検用のタラップとして製造しておりますので、それ以外での用途、目的には使用しないで下さい。
避難はしごではありません。
- ・ 施工終了後、ボルト類の締め付けが完全か再点検して下さい。
- ・ 躯体が経年劣化等で損傷が著しい場合は取付しないで下さい。
- ・ タラップ同士の結合やブラケットとタラップの結合等は陸組してからの取付を推奨しております。

お問い合わせは下記番号に御連絡ください。



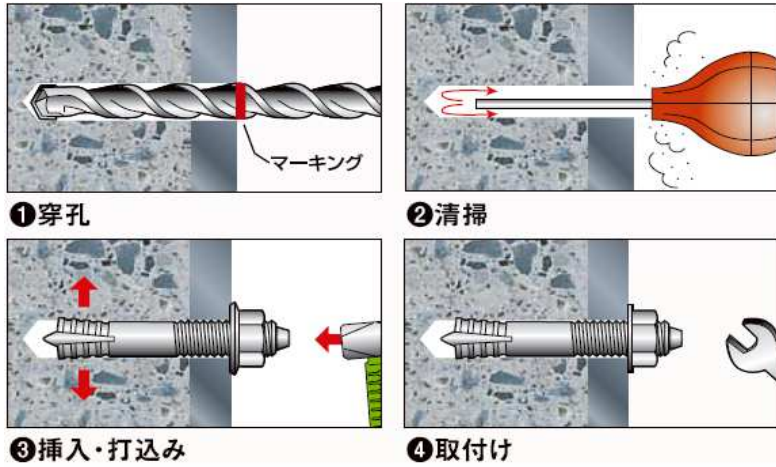
マックスシステム 株式会社

TEL: (011)-666-8340 FAX: (011)-666-7099

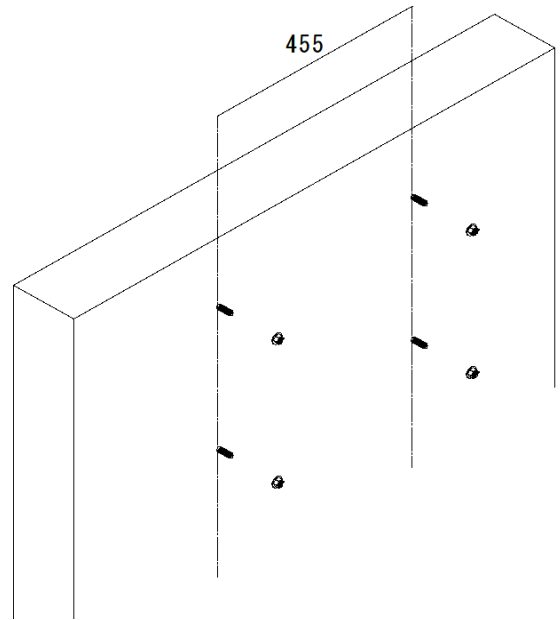
〒063-0835 北海道札幌市西区発寒15条12丁目1番46号

本体とブラケットの組立・取付方法

①、取付する位置に付属しているM10のアンカーボルトを取付します。(アンカー芯455mm)

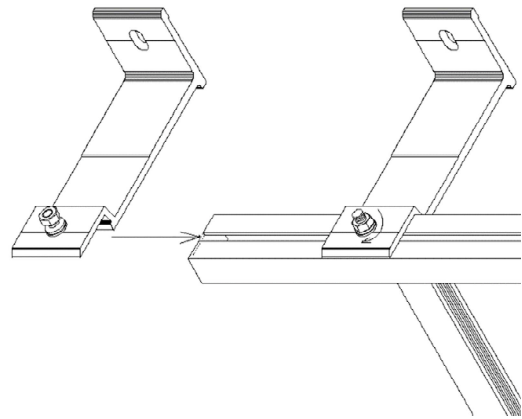
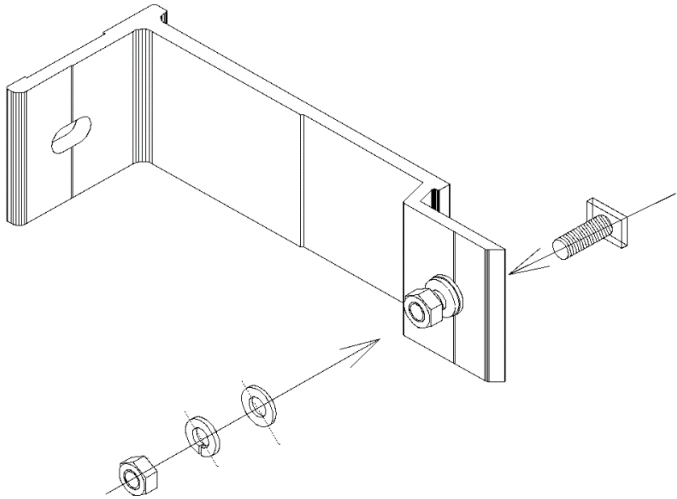


※サンコーテクノ(株)資料参照



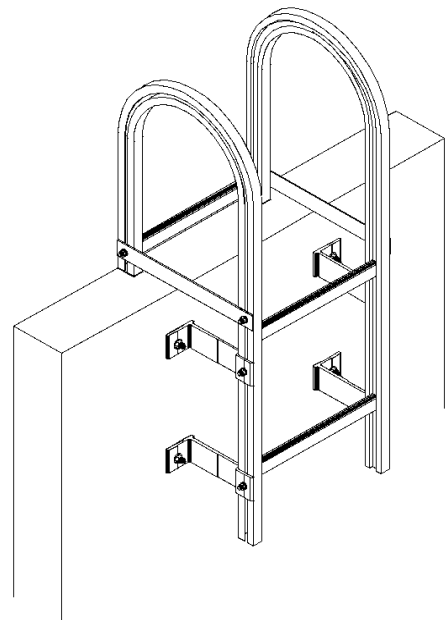
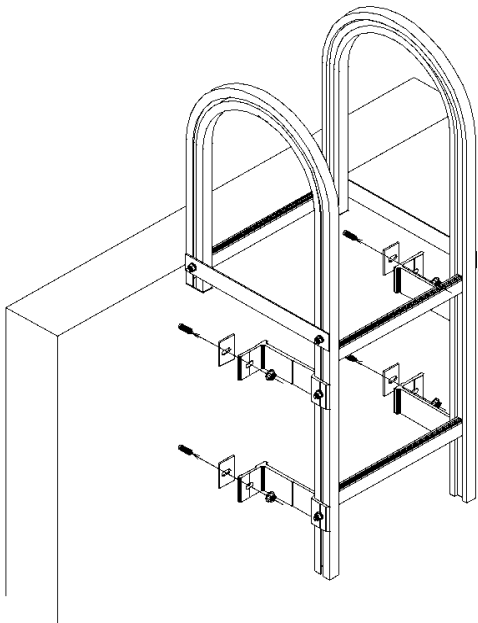
②、ブラケットに長方形ボルトを通し、ワッシャー→スプリングワッシャー→ナットの順に外れない程度に回します。

③、本体にブラケットを通し、固定します。
結合は陸組を推奨しています。



④、ブラケットを必要数取付してブラケットと本体の組立が完了し、
躯体に取付けたアンカーに付属のゴム板と組立したタラップを一緒に嵌め合せて施工完了となります。
※タラップ下端部にケガの防止をする為にキャップを嵌め込む事を推奨しております。
※漏水防止の為にコーキング処置をお奨めしております。

～取付完成図～



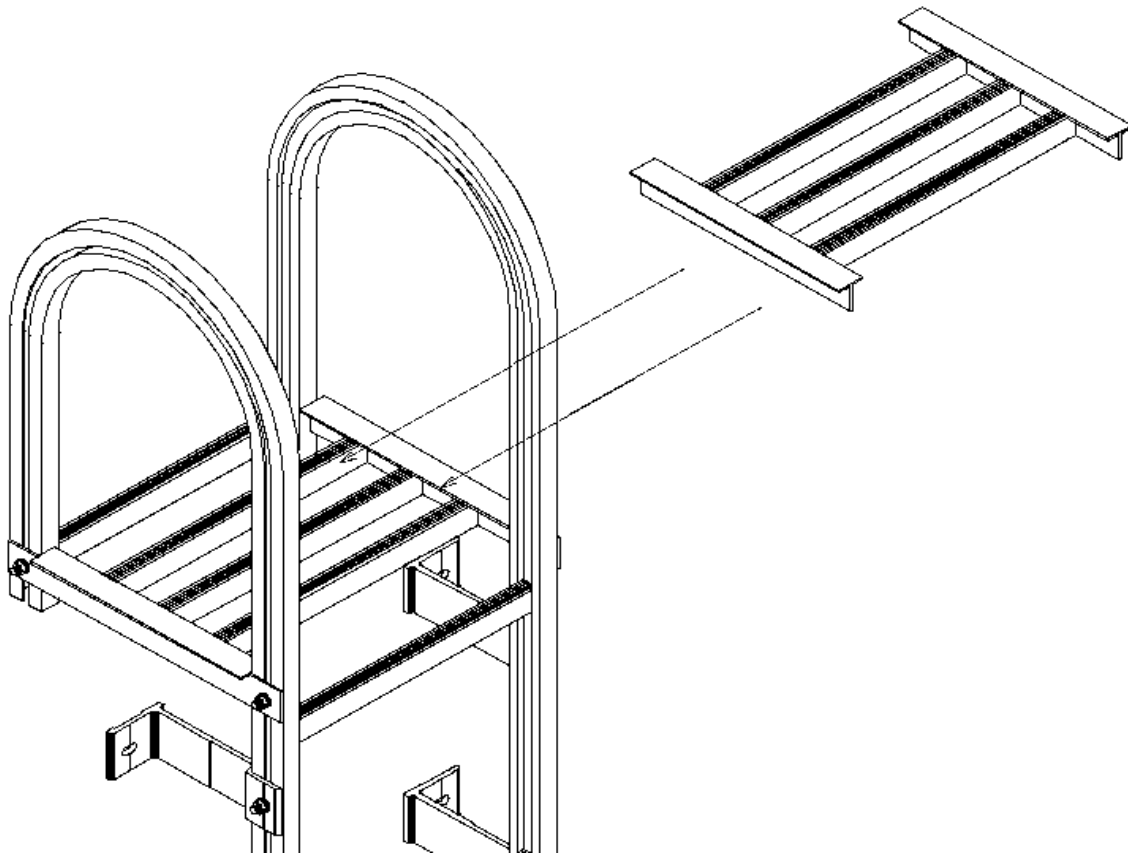
BD-1(トーボード)の取付方法・梱包詳細

BD-1の梱包詳細

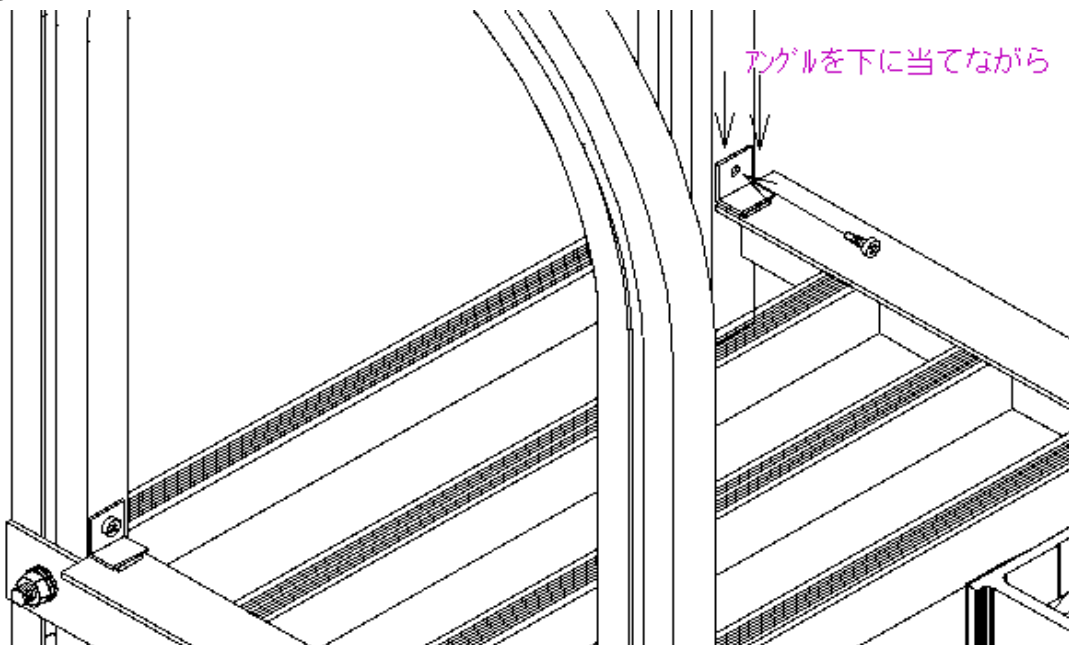
名 称	内 訳
BD-1口トーボード	トーボード-1台、ビス-M4×13-4本、クッション付アングル-4個

※名称の口部分は色になります。S シルバー、ST ステンカラー、DB ダークブロンズ、B ブラック、

①、頭部の補強板の上にBD-1を図の向きで乗せます。



②、付属のビスでクッション付アングルをタラップ本体の縦枠に固定し完成になります。



注意-アングルに付いているクッション面を下に向けて取付して下さい。

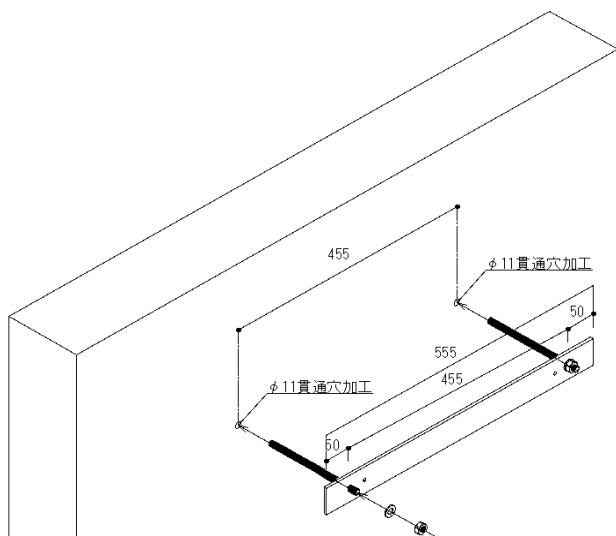
※BB-1又はBB-2と一緒に発注頂いた場合は工場にて取付して発送致します。

ALC用裏板の取付方法・梱包詳細

ALC用裏板の梱包詳細

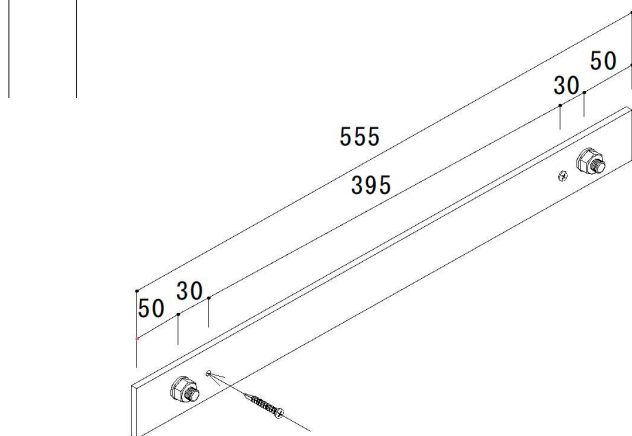
名称	色	内訳
ALC用裏板セット	シルバー	FB-6×50 L555-1本、寸切ボルトM10×L150-2本、ワッシャー-M10-4枚、スプリングワッシャー-ナットM10-4個、仮止めビスM4×32-2本、

内観図



①取付する躯体に芯々455で穴あけした後、躯体裏側から付属の裏板、ワッシャー、スプリングワッシャー、寸切ボルトを組合わせた状態で差し込みます。

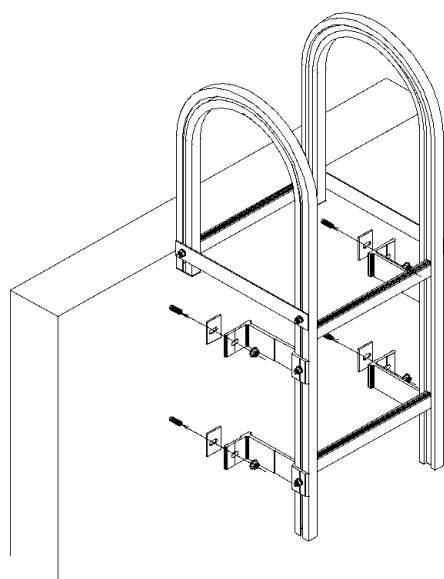
※板自体にタップ加工を施しておりますので、寸切ボルトを回しながら通します。



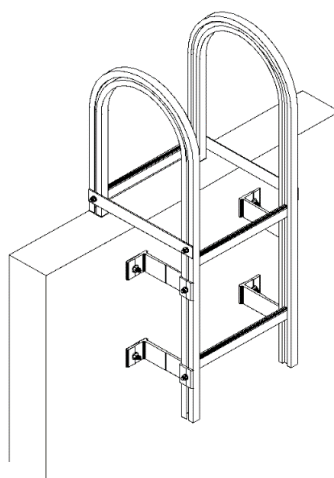
②差し込んだ裏板を仮止めビスで固定します。
※商品に付属しております(サイズ-M4×32)

外観図

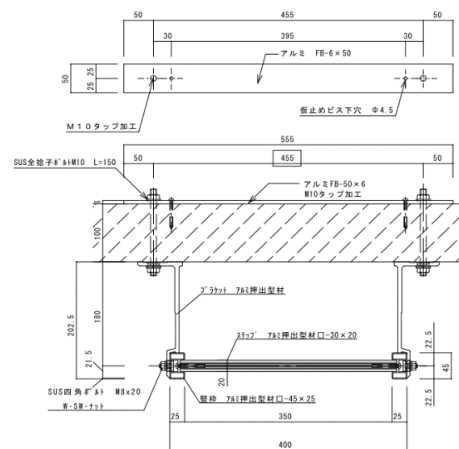
③躯体に貫通させた寸切ボルトにブラケットを嵌め合せ、ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットで固定して完了となります。



～取付完成図～



～平面詳細図～



～注意～

- ※本商品はシルバー色のみの販売となります。
- ※漏水防止の為、コーキング処置を推奨しております。
- ※御注文時に躯体の厚さを指示頂いた場合は寸切ボルトを合わせたサイズで製作致します。(躯体厚さ+50mmにて製作)
- (例) 躯体厚さ100mm → 寸切ボルト長さ150mm
- 躯体厚さ150mm → 寸切ボルト長さ200mm

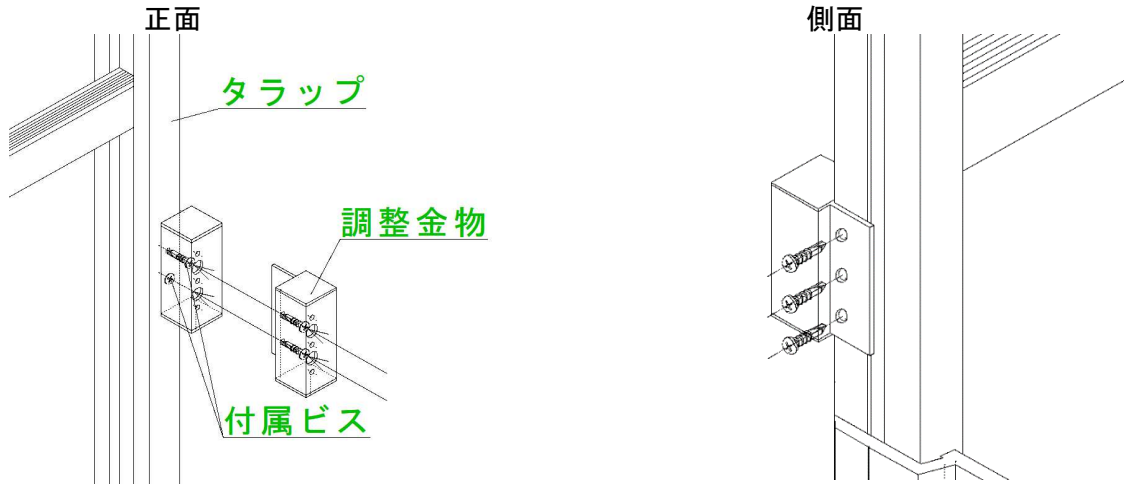
昇降禁止板の取付方法・梱包詳細

昇降禁止板の梱包詳細

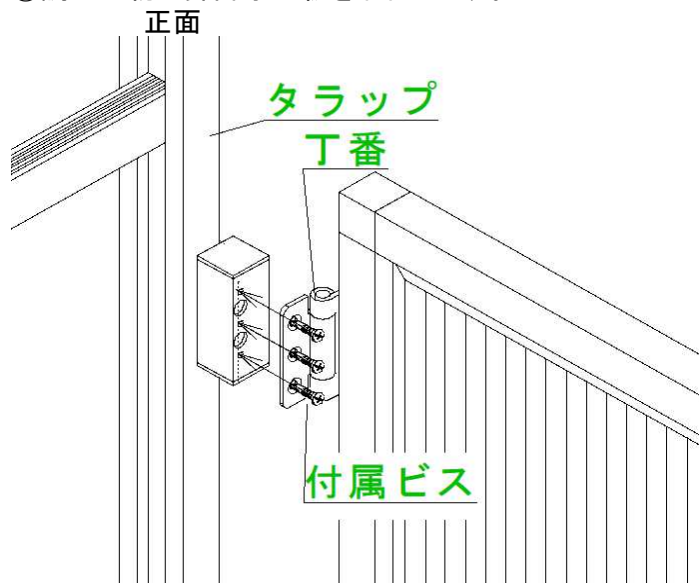
名 称	内 訳
昇降禁止板-□	昇降禁止板W400×H1080-1枚、掛け金-1個、鍵-3本、調整金物L65-2個、取付ビス-18本

※名称の□部分は色になります。S シルバー、ST ステンカラー、DB ダークブロンズ、B ブラック、

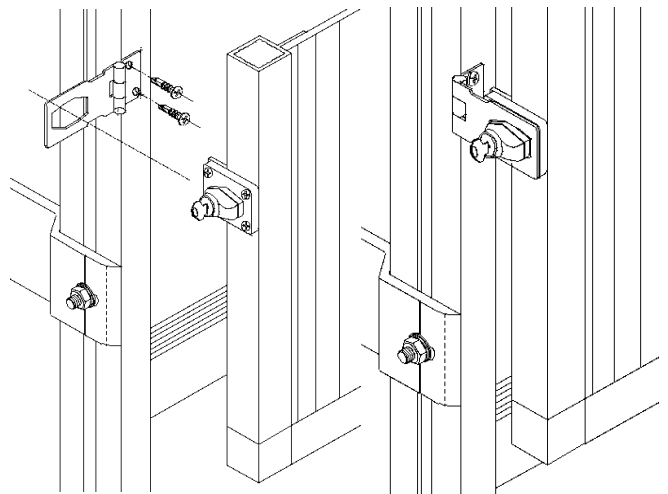
- ①昇降禁止板に付属している調整金物をタラップ本体に取付します。
 ※下左図と下右図の様に調整金物の向きに御注意下さい。
 調整金物には下穴加工を施しておりますので正面と側面にビス固定して下さい。



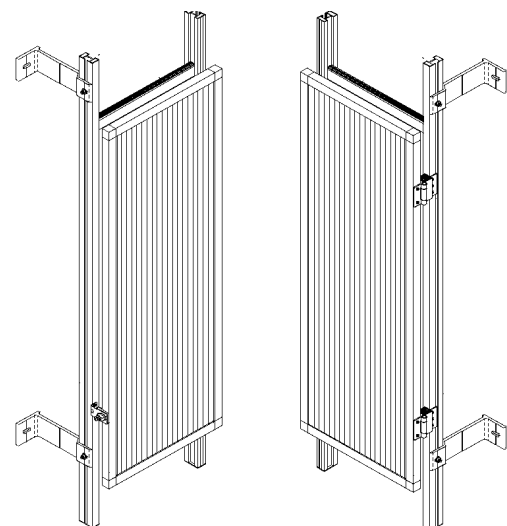
- ②調整金物に昇降禁止板を取付します。



- ③タラップに掛金を取付します。
 ※下図の様に錠に通すように調整して取付お願い致します。



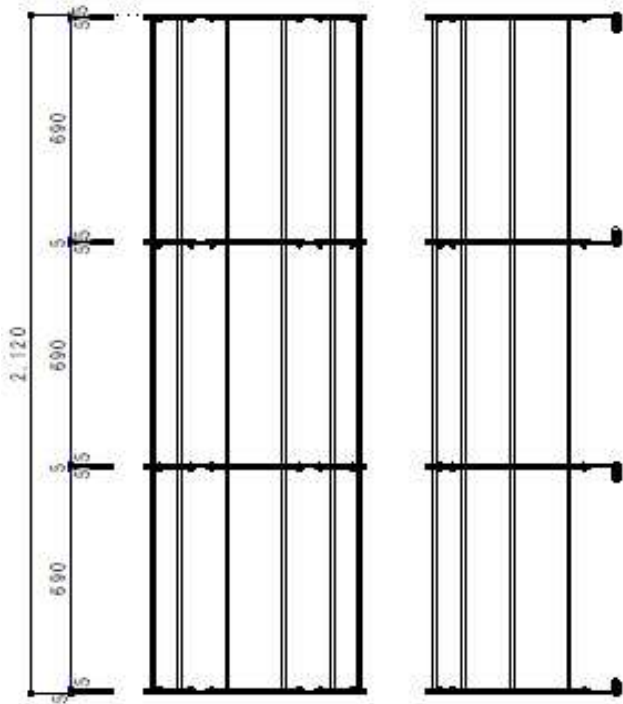
- ④取付完了全体



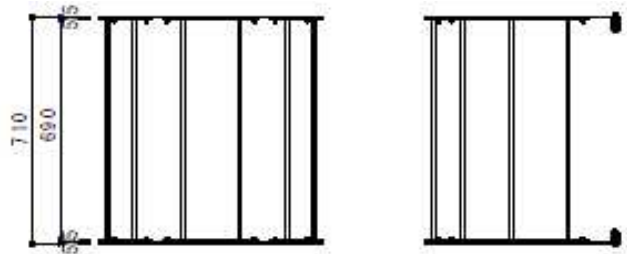
※本商品は全体図の様に左からの開閉になります。
 (別注にて右開閉仕様も可能です。)

安全カゴの取付方法・梱包詳細

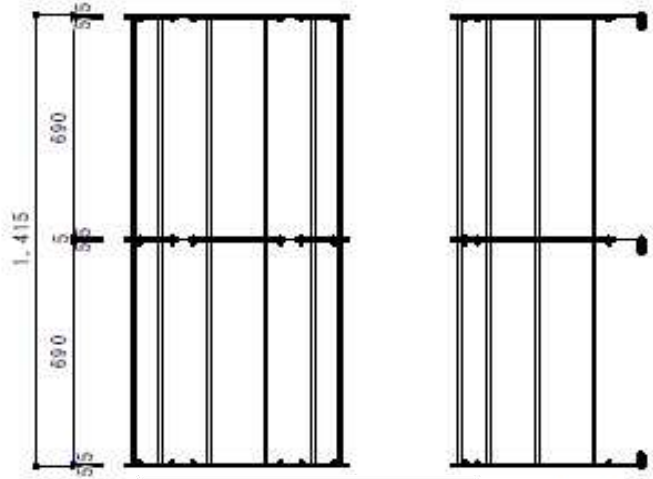
組立完了寸法 詳細



安全カゴ□-2100 組立式

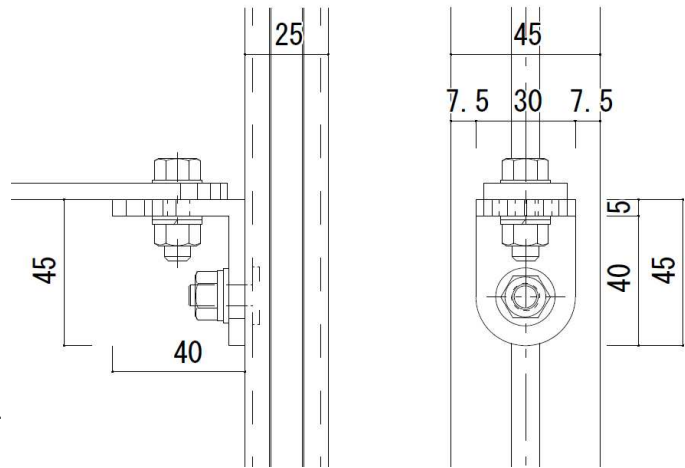
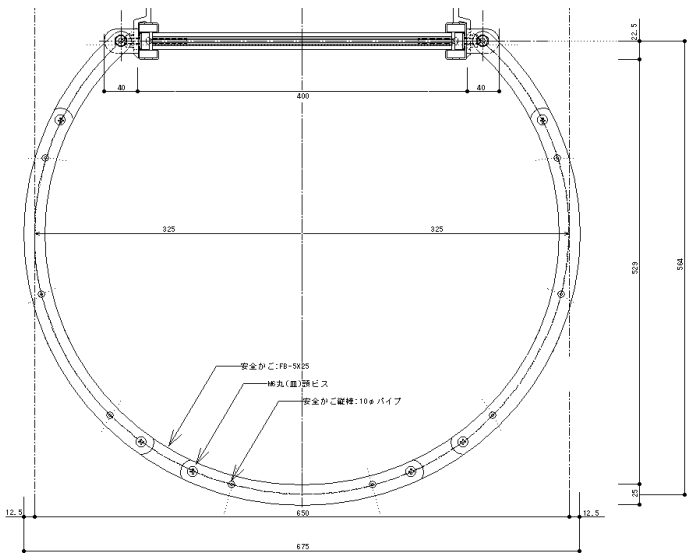


安全カゴ□-700 組立式

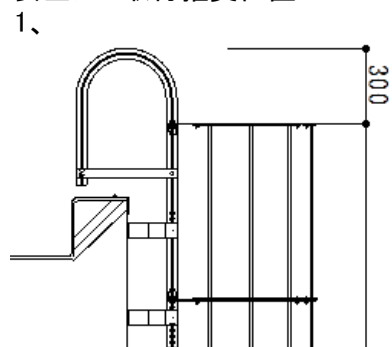


安全カゴ□-1400 組立式

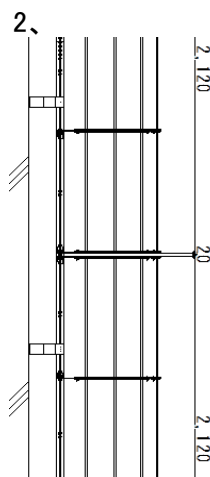
アングルブラケット詳細



※名称の口部分は色になります。S シルバー、ST ステンカラー、DB ダークブロンズ、B ブラック、安全カゴ取付推奨位置



頭頂部から300mm下がりで取付お願い致します。(頭部Rの関係上) ※限界寸法200mmまで

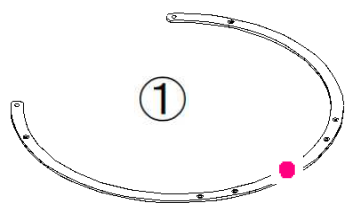


安全カゴ同士の隙間は20mm空けて取付お願い致します。(取付部分のボルトが当たる為)

安全カゴの組立方法・梱包詳細-2

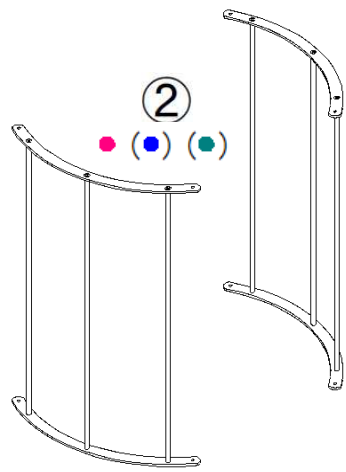
安全カゴ組立詳細
種類

安全カゴ-2100用



端部枠
※皿加工あり

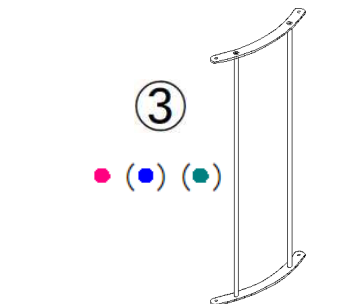
端部枠結合部品袋 内訳	皿ホルト M6×20-12本・丸座付ナット M6-12個
中間枠結合部品袋 内訳	トラスねじ M6×25-12本・丸座付ナット M6-12個
アングル+枠結合部品袋 内訳	六角ホルト M8×25-8本・ワッシャー 16枚・スプリングワッシャー8枚・ナット8個
取付部品袋 内訳	長方形ホルト M8×20-8本・ワッシャー 8枚・スプリングワッシャー8枚・ナット8個
アングルブラケット	8個



丸棒枠
3本

安全カゴ-1400用

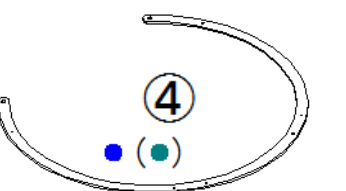
端部枠結合部品袋 内訳	皿ホルト M6×20-12本・丸座付ナット M6-12個
中間枠結合部品袋 内訳	トラスねじ M6×25-6本・丸座付ナット M6-6個
アングル+枠結合部品袋 内訳	六角ホルト M8×25-6本・ワッシャー 12枚・スプリングワッシャー6枚・ナット6個
取付部品袋 内訳	長方形ホルト M8×20-6本・ワッシャー 6枚・スプリングワッシャー6枚・ナット6個
アングルブラケット	6個



丸棒枠
2本

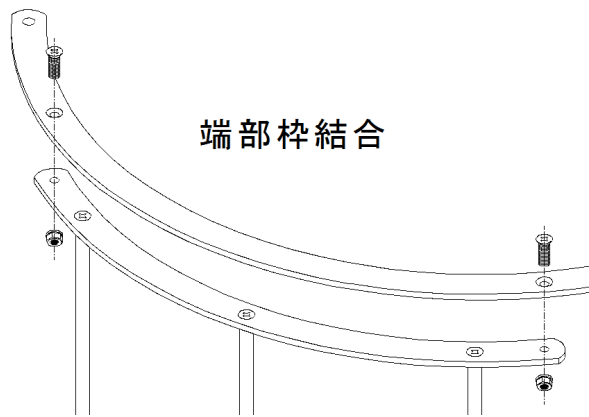
安全カゴ-700用

端部枠結合部品袋 内訳	皿ホルト M6×20-12本・丸座付ナット M6-12個
アングル+枠結合部品袋 内訳	六角ホルト M8×25-4本・ワッシャー 8枚・スプリングワッシャー4枚・ナット4個
取付部品袋 内訳	長方形ホルト M8×20-4本・ワッシャー 4枚・スプリングワッシャー4枚・ナット4個
アングルブラケット	4個

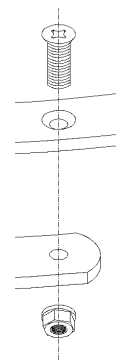


中間枠
※皿加工なし

枠連結部分拡大

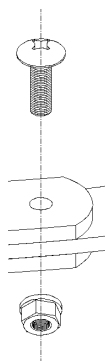


端部結合ホルト形状
皿ホルト M6×20



M6 丸座付ナット

M6×25トラスねじ



M6 丸座付ナット

端部枠結合

中間枠結合

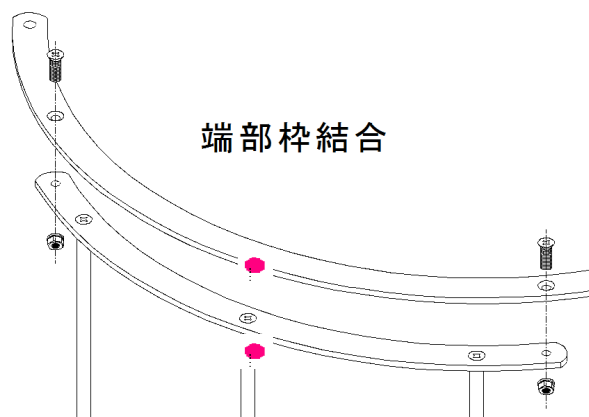
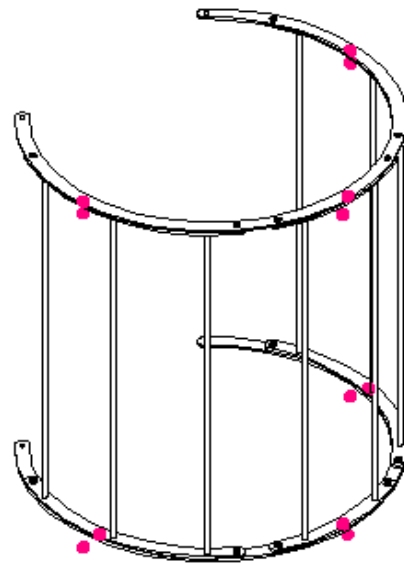
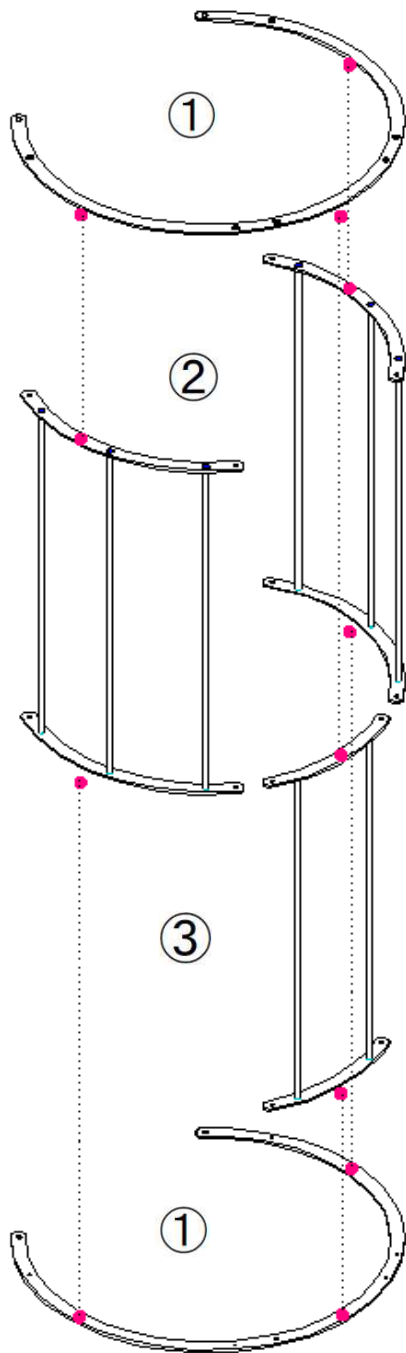
※安全カゴの結合する枠には赤・青・緑と印がありますので、同じ色同士で結合お願い致します。

安全カゴの組立方法(安全カゴ-700)

安全カゴ-700組立分解図

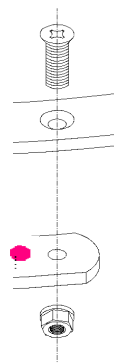
※印同士で結合お願い致します。

組立完成図



端部枠結合

端部結合ホルト形状
皿ホルト M6×20

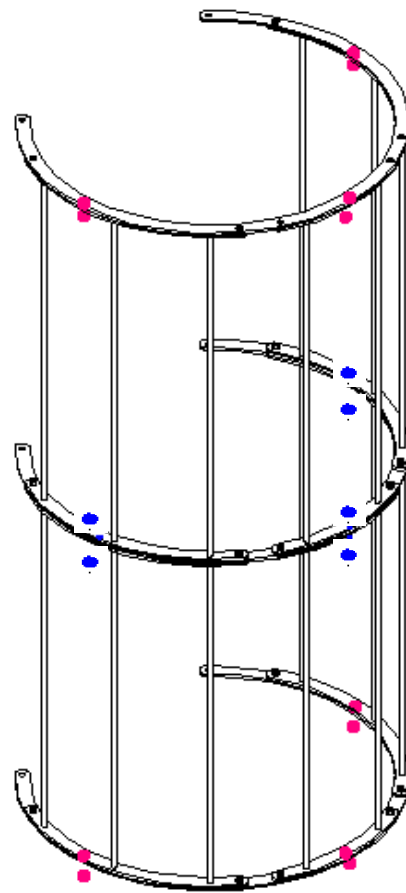
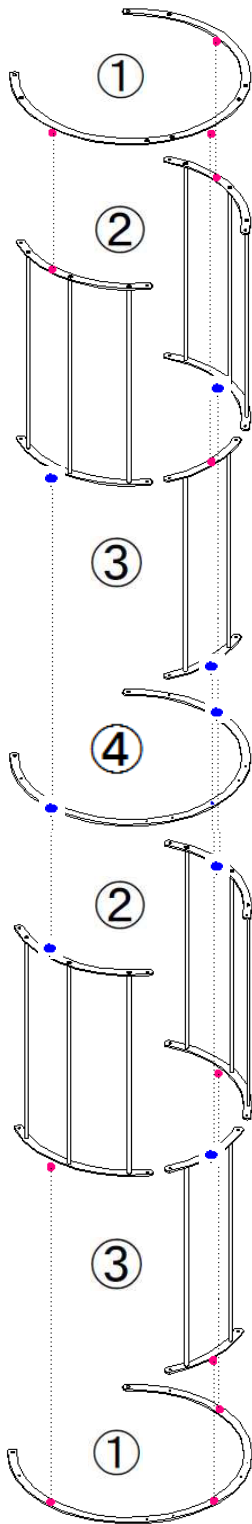


M6 丸座付ナット

安全カゴの組立方法(安全カゴ-1400)

安全カゴ-1400組立分解図
 ※印同士で結合お願い致します。

組立完成図



端部結合ホルト形状
 皿ホルト M6×20

M6×25トラスねじ

端部枠結合

中間枠結合

M6 丸座付ナット

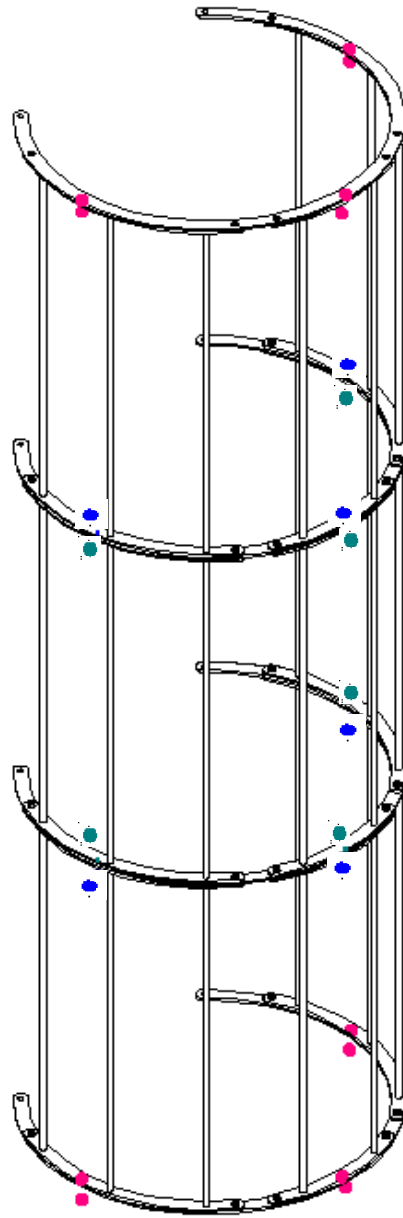
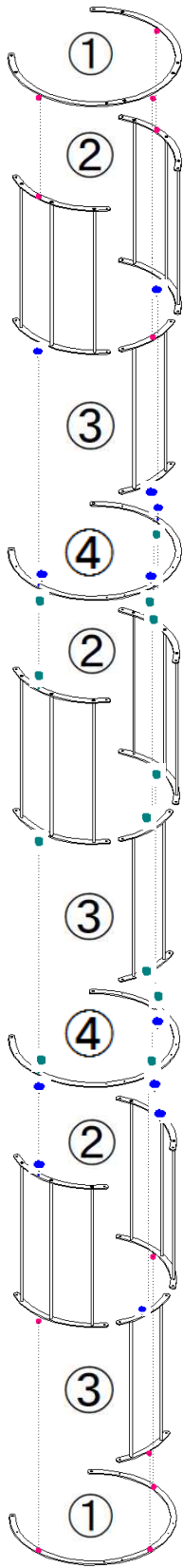
M6 丸座付ナット

安全カゴの組立方法(安全カゴ-2100)

安全カゴ-2100組立分解図

※印同士で結合お願い致します。

組立完成図



端部結合ホルト形状
皿ホルト M6×20

M6×25トラスねじ

端部枠結合

中間枠結合

M6 丸座付ナット

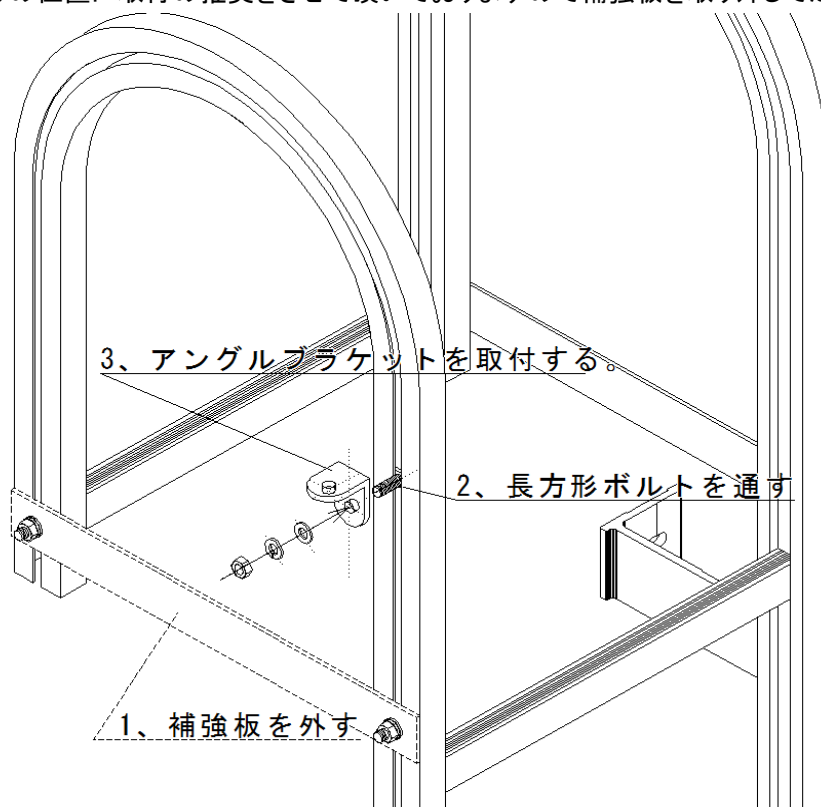
M6 丸座付ナット

安全カゴを本体への取付方法

①、本体の補強板を一時取り外し、長方形ボルトを通し、(安全カゴに付属の部品袋に同封しております。)

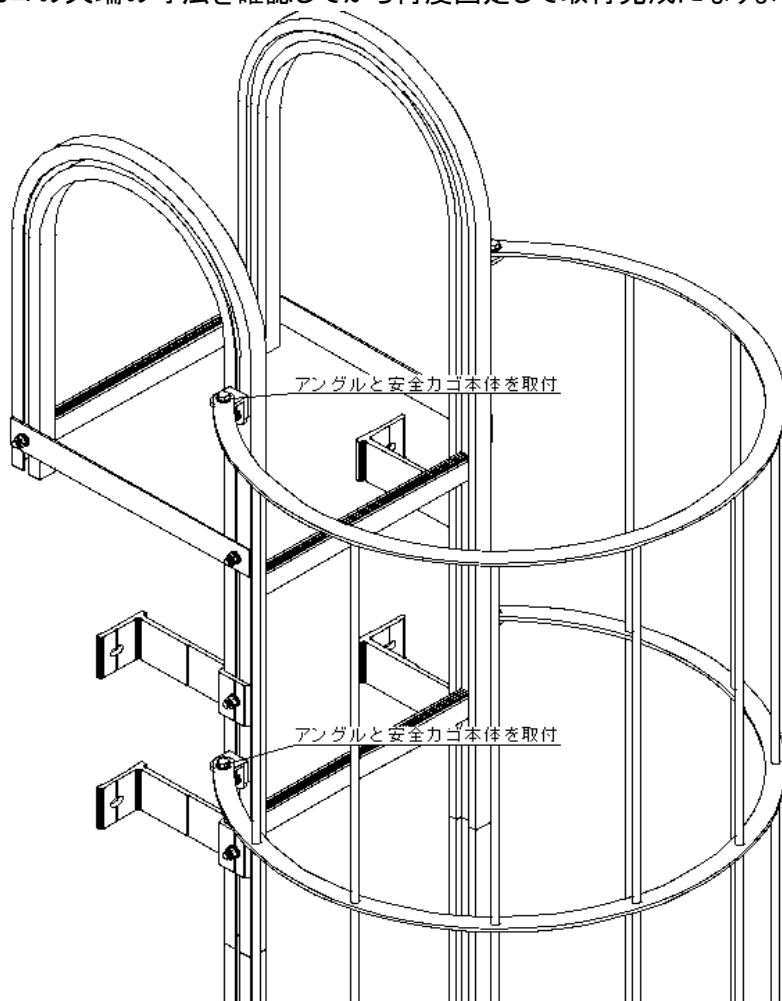
アングルブラケットを仮固定します。

※頭頂部から300mm下がりの位置に取付の推奨をさせて頂いておりますので補強板を取り外してから長方形ボルトを通します。



②、仮固定したアングルブラケットと安全カゴ本体を繋ぎ合わせ、

頭頂部から安全カゴの天端の寸法を確認してから再度固定して取付完成になります。



※注意※

取付ブラケットとアングルブラケットの取付位置に御注意下さい。

後付用部品は別途購入が必要になります。

安全カゴ後付部品の取付方法・梱包詳細 ※別売商品

安全カゴ後付部品の梱包詳細

名 称	部 品 袋 内 訳			
落下防止安全カゴ用後付部品 H2100	バッカー L35-2個	板ナットM8×16×25-8個	寸切ボルトM8×32-8本	皿パネ付ナットM8-8本
落下防止安全カゴ用後付部品 H1400	バッカー L35-2個	板ナットM8×16×25-6個	寸切ボルトM8×32-6本	皿パネ付ナットM8-6本
落下防止安全カゴ用後付部品 H700	バッカー L35-2個	板ナットM8×16×25-4個	寸切ボルトM8×32-4本	皿パネ付ナットM8-4本

①、落下防止安全カゴを取り付ける位置を墨出しし、タラップ本体のレール部分にバッカー材を差し込みます。
(バッカー材は板ナットの落下を防止する為に使用します)

②差し込んだバッカー材の上で板ナットをレール内に通します。

③寸切ボルトを板ナットに取付け、止まるまで回し固定します。

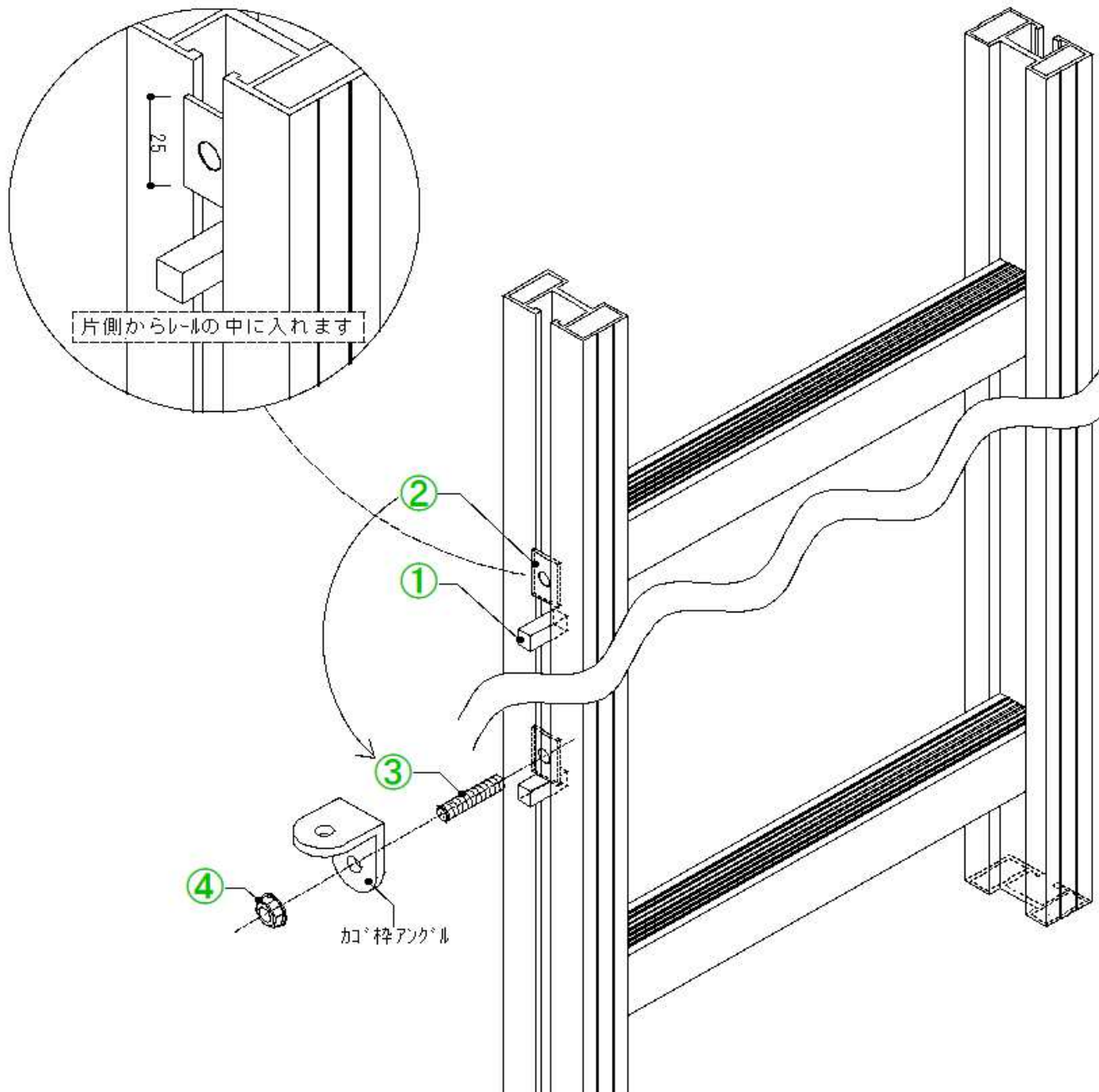
※取付位置がタラップのジョイント部と重なる場合は、ジョイントの無い部分から入れ、ジョイント部へスライドさせて固定してください。
ジョイント部に固定する場合は通常より寸切の飛び出しが8^ミ長くなります

④差し込んでいたバッカー材を取り外し、
カゴ枠アングルを皿パネ付ナットにて固定します。

■全て固定したら落下防止安全カゴを嵌め込んでいきます。

嵌め込む際は左右どちらかを先に入れ、片方は枠を開きながら嵌めて下さい。
(アングルは枠から取らずに嵌めて下さい。)

※最上部の枠を先に固定しておくことと安定し、スムーズに作業が行えます。



この商品は別途購入が必要な商品になりますので、御注意お願い致します。